

株式会社ヒガシトウエンティワン

2024.3月期第2四半期

連結決算説明資料

東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード<9029>



2024年 第2四半期は「売上高・経常利益」共に過去最高を更新

- 売上高は、大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC・流山ⅡLC、鳴尾浜LC)を開設したこと(※)に加え、2022年10月に子会社化した(株)旅人の連結、大口得意先によるカタログ発送業務の受注、オフィス移転事業の拡大や、大手コンビニよりデジタルサイネージ(広告用ディスプレイ)のキitting業務の受注、ビルデリバリー事業のメール室業務の拡大等により増収
- 経常利益は、大型3PLセンター開設に伴う備品・什器・倉庫消耗品の購入等の投資費用や、成長事業への人材投資が発生しているものの、上記記載の業容拡大、付加価値の高い業務の受注等により増益を達成

(※)P.7 <トピックス>参照

(百万円)

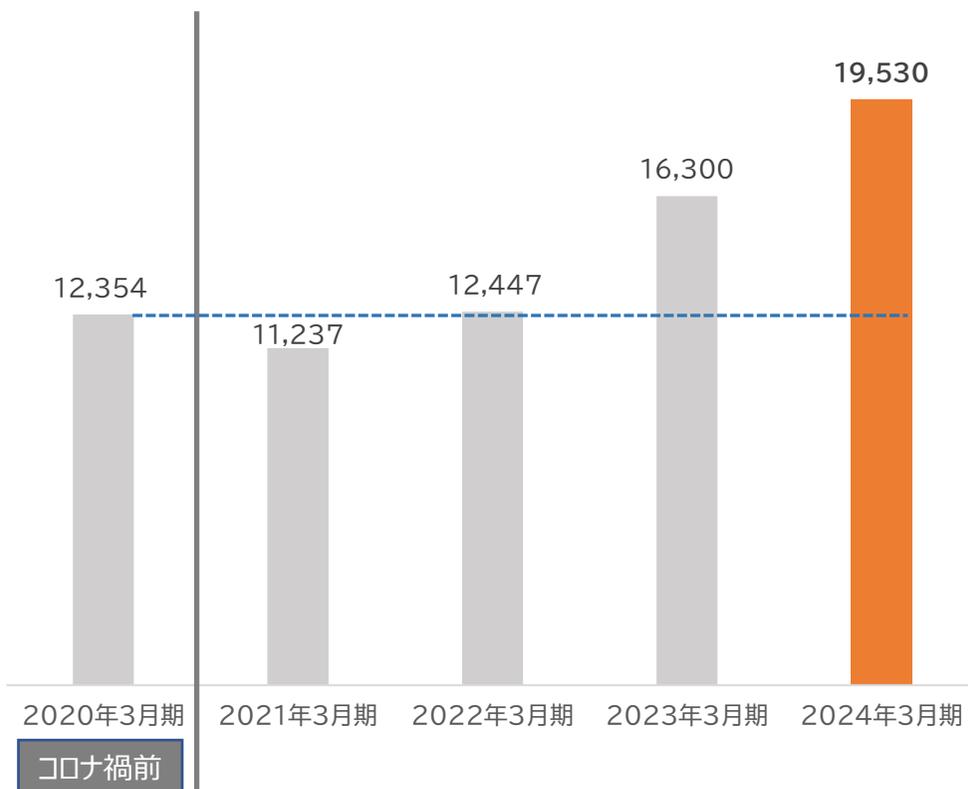
	2023年3月期第2四半期	
	実績	
	実績	全体に占める割合(%)
売上高	16,300	--
売上総利益	3,322	20.4%
販売費および一般管理費	2,428	14.9%
営業利益	894	5.5%
経常利益	964	5.9%
特別利益	0	0.0%
特別損失	0	0.0%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	612	3.8%

2024年3月期第2四半期					
実績	全体に占める割合(%)	上期予想	上期予想に対する進捗率	2023年3月期第2四半期との差	
				増減額	増減率
19,530	--	17,800	109.7%	3,230	19.8%
3,866	19.8%	--	--	544	16.4%
2,735	14.0%	--	--	307	12.7%
1,131	5.8%	850	133.1%	237	26.5%
1,206	6.2%	900	134.0%	242	25.1%
0	0.0%	--	--	0	--
0	0.0%	--	--	0	--
742	3.8%	550	135.0%	129	21.2%

- 業容拡大、付加価値の高い業務の受注等により、2022年3月期以降は売上高・経常利益ともにコロナ禍前水準を上回り、成長基調を確保

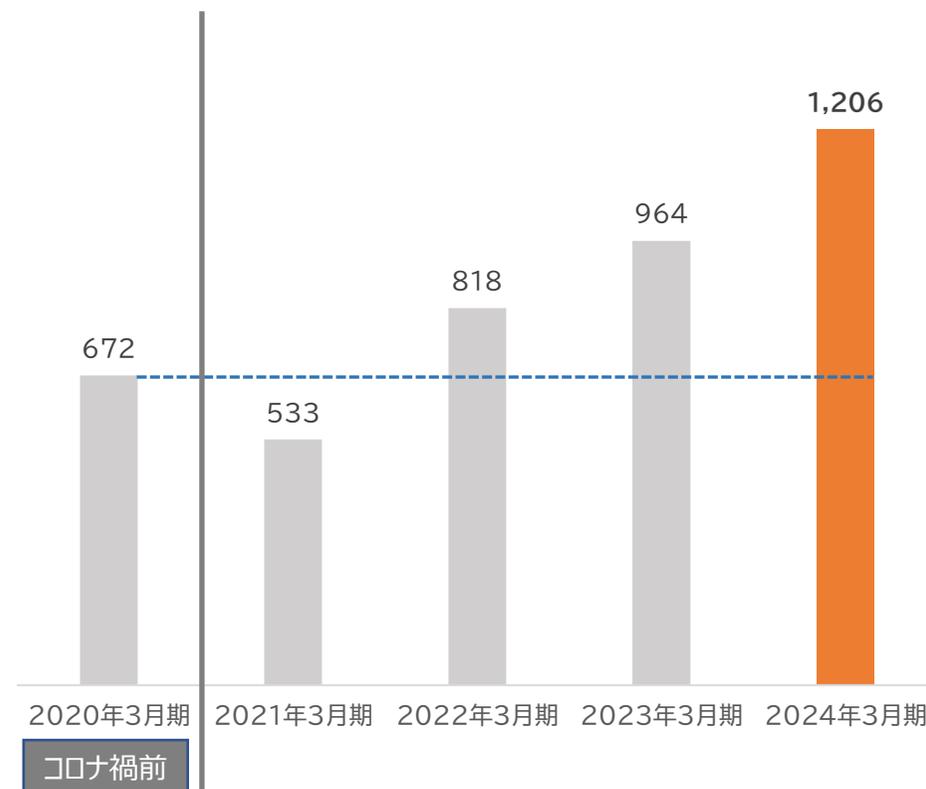
売上高（第2四半期）

(百万円)



経常利益（第2四半期）

(百万円)



- 運送事業 ⇒ オフィス移転事業の拡大、大手コンビニよりデジタルサイネージ(広告用ディスプレイ)のキッティング業務の新規受注、ビルデリバリー事業におけるメール室業務の拡大等により、増収増益
- 倉庫事業 ⇒ 売上高は、大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC・流山ⅡLC、鳴尾浜LC)開設等により、増収
セグメント利益は、先行投資費用が発生したこと等により、減益
- 商品販売事業 ⇒ 売上高・セグメント利益はわずかに減少したものの、おおむね横ばいで推移
- ウェルフェア事業 ⇒ 福祉用具の新規貸出しが増加したこと等により、増収増益
- その他事業 ⇒ 2022年10月より(株)旅人を連結開始したこと等により、増収増益

(百万円)

	2023年3月期		2024年3月期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	16,300	--	19,530	--	3,230	19.8%
運送事業	9,780	60.0%	11,093	56.8%	1,312	13.4%
倉庫事業	3,708	22.8%	5,033	25.8%	1,325	35.7%
商品販売事業	2,207	13.5%	2,125	10.9%	△81	△3.7%
ウェルフェア事業	481	3.0%	527	2.7%	46	9.6%
その他事業	122	0.7%	750	3.8%	628	514.4%
	実績	利益率	実績	利益率	前年同期比	
					増減額	増減率
セグメント利益	1,759	10.8%	2,198	11.3%	438	24.9%
運送事業	1,048	10.7%	1,436	12.9%	388	37.0%
倉庫事業	529	14.3%	432	8.6%	△96	△18.2%
商品販売事業	106	4.8%	102	4.8%	△4	△3.9%
ウェルフェア事業	61	12.8%	79	15.1%	18	29.8%
その他事業	13	11.4%	146	19.6%	132	956.6%

中期経営計画2026では、下記区分で事業を大区括り化し、各事業領域で成長を目指す

事業領域区分	事業内容	担当会社・事業部
オフィスサービス (個人引越含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィス移転(数千名~5名程度の小規模まで)、オフィスフロアのレイアウト変更 ・移転に伴う不要什器や備品の買取・廃棄 ・企業の一斉赴任引越・個人引越 	ヒガシオフィスサービス(株)/ (株)ワールドコーポレーション
3PL	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ会社向け資材購入、保管、資材加工、配送 ・大手EC向け入荷、保管、出荷、配送 ・大手工作機械メーカー向け入荷、保管、出荷、配送 ・上記の他、物流業務を包括的に受注する高度の物流サービス 	関電ロジネット事業部/流通事業部(東大阪総合物流G・門真総合物流G)/営業企画開発部(流山LC・流山ⅡLC・鳴尾浜LC・北大阪LC)/名古屋ロジネット事業部
ITサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・IT機器(PC・サーバー・業務用スマホ)のキッティング、現地セッティング、保守・メンテ、データ消去→廃棄までのワンストップサービス ・POS端末等のシステム機器の設置・保守・ヘルプデスク対応やITエンジニアの人材派遣など、システムに関する技術サポート全般 	ITサポート事業部/(株)旅人/ (株)イシカワコーポレーション
ビルデリバリー	<ul style="list-style-type: none"> ・館内物流 ・メール室業務(業務代行/メール室への人材派遣) ・ビル内テナント様向け総務代行業務(備品購入代行や印刷物の封入・封緘・発送代行等) 	(株)FMサポート21
介護サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援事業者様向け福祉用具レンタル及び販売事業 ・商品配送・現地組立て・自社専用消毒メンテナンス施設での保守・修理から不用品の引取りなどのワンストップサービス 	介護サービス事業部
基幹 ※ 3PL事業領域を除く輸配送等関係業務	<ul style="list-style-type: none"> ・輸配送業務、倉庫保管 ・物流加工(袋詰め、検品、組立など物流過程で発生する加工業務) ・産業廃棄物管理(PCB等の特別産業廃棄物の取扱いも可能) ・機密書類保管、機密書類溶解、社内文書物流(総務系物流) 	流通事業部(大阪PDセンター)/東京ロジネット事業部/輸送事業部/京滋・多久ロジネット事業部/名古屋ロジネット事業部*大手工作機械メーカーとの取引を除く/茨木ロジネット事業部/NH事業部/ユートランスシステム(株)/(株)イシカワコーポレーション*IT関連サービスを除く/山神運輸工業(株)

- オフィスサービス事業 ⇒関西圏・関東圏での業容拡大の進展等により、増収
- 3PL事業 ⇒大型3PLセンター(北大阪LC、流山LC・流山ⅡLC、鳴尾浜LC)開設等により、増収
- ITサービス事業 ⇒大手コンビニよりデジタルサイネージ(広告用ディスプレイ)のキitting業務の新規受注や、(株)旅人を連結開始したこと等により、増収
- ビルデリバリー事業 ⇒メール室業務の新規受託や、既存ビルデリバリー拠点に入居するテナント企業との取引増加、災害対策品販売のスポット案件等により、増収
- 基幹事業 ⇒大口得意先によるカタログ発送業務の受注や、全体的な取扱物量の回復等により、増収

(百万円)

	2023年3月期		2024年3月期			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	16,300	--	19,530	--	3,230	19.8%
オフィスサービス事業	2,595	15.9%	3,037	15.6%	441	17.0%
3PL事業	4,000	24.5%	5,101	26.1%	1,100	27.5%
ITサービス事業	737	4.5%	1,758	9.0%	1,020	138.4%
ビルデリバリー事業	849	5.2%	979	5.0%	129	15.2%
介護サービス事業	481	3.0%	527	2.7%	46	9.6%
基幹事業	7,634	46.9%	8,126	41.6%	491	6.4%

売上高・利益共に過去最高を見込んでいた前回発表を上方修正

- 下半期は、大型3PLセンターの安定稼働に向けた人材投資、その他事業領域での更なる成長を支える為の車両投資や、生産性を高める設備投資を実施予定
- 一方で2Qの実績が予算を超過したことに加え、大型3PLセンターにおける当初の想定を上回る物量の増加や、オフィス移転事業の拡大など、通期でも売上高・利益共に当初予算を超過する見込みであるため、上方修正

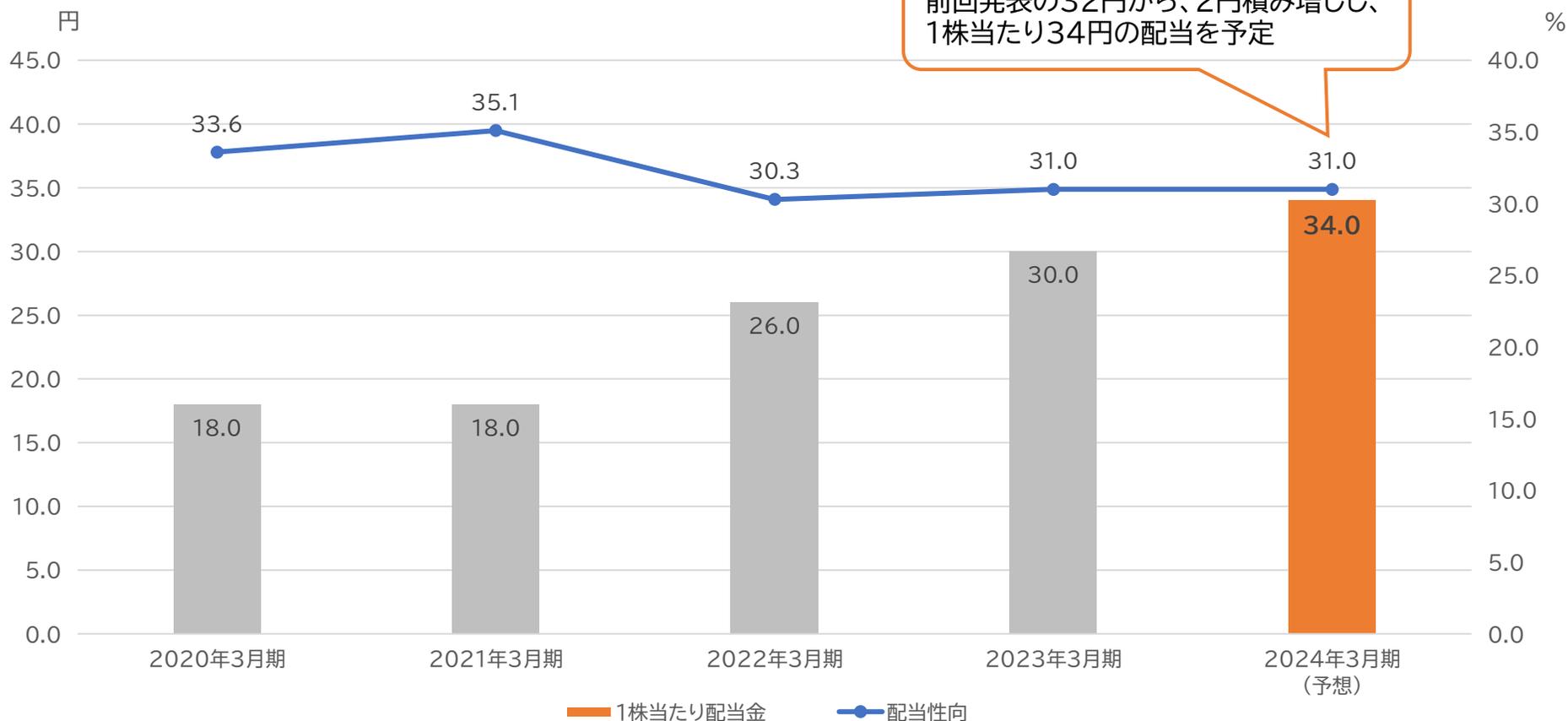
(百万円)

	2024年3月期 当初予想		2024年3月期 今回修正予想				参考 2023年3月期	
	通期	構成比	通期	構成比	当初予想との差		実績	構成比
					増減額	増減率		
売上高	36,000	--	40,000	--	+ 4,000	+11.1%	34,807	--
営業利益	2,000	5.6%	2,200	5.5%	+ 200	+10.0%	1,908	5.5%
経常利益	2,100	5.8%	2,300	5.8%	+ 200	+9.5%	2,026	5.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,320	3.7%	1,445	3.6%	+ 125	+9.5%	1,268	3.6%
1株当たりの 当期純利益(円)	100.29	--	109.80	--	--	--	96.82	--

上方修正に合わせ、配当予想を1株当たり34円に修正

- 当社は株主の皆様への利益還元を重要課題の一つとして認識しており、連結配当性向30%以上を目安に、安定的かつ継続的な配当を実施していく方針
- 配当予想は、当初予算を超過する見込みであることから2円積み増しし、1株当たり34円を予定

1株当たり配当金・配当性向の推移



■ 北大阪ロジスティクスセンター

- ⇒ [抜群の立地条件 × 高い倉庫能力(倉庫内縦搬送力+接車バース34台) × 広域輸配送が可能 × 自家発電設備完備]
- ⇒ センターの高い機能性を活かし、大手e-コマース向け3PL業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒567-0853 大阪府茨木市宮島1-2-1
構造・規模	倉庫部分4階建ての内3階・4階部分
延床面積	約18,800㎡(約5,700坪)



■ 流山ロジスティクスセンター・流山Ⅱロジスティクスセンター

- ⇒ 東日本最大の延床面積かつ国内最大の1フロア延床面積を有する
- ⇒ 広大な延床面積を活かし、大手e-コマース向けに複数の3PL業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒270-0105 千葉県流山市平方字上谷383-2
構造・規模	倉庫部分4階建ての内1階部分
延床面積	約49,100㎡(約14,800坪) ※流山LC約32,500㎡(約9,800坪)/流山LCⅡ約16,600㎡(約5,000坪)



■ 鳴尾浜ロジスティクスセンター

- ⇒ 大手e-コマース向け3PL業務を行い、関西圏での3PL事業を拡大

開設時期	2023年4月
所在地	〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜1-20-2
構造・規模	倉庫部分5階建ての内4階部分
延床面積	約18,200㎡(約5,500坪)



■ 小牧ロジスティクスセンター(仮称)

当社は、愛知県小牧市に「小牧ロジスティクスセンター(仮称)」の建設を決定し、工事に着手しました。

当施設は名古屋高速11号小牧線「小牧南IC」まで約1km、名神高速・東名高速の起終点である「小牧IC」まで約4kmの立地で、中部エリアの基幹拠点として関東・関西エリアへの広域配送ニーズにも対応できる施設です。

建屋は天井クレーンを設置し、重量物・鋼材保管なども含めた多様な品目に柔軟に対応できる設備を備えております。

<完成イメージ>



<現況>

<地図>



竣工	2025年2月(予定)
所在地	愛知県小牧市小木南2丁目1-1
アクセス	名古屋高速道路「小牧南IC」約1km 名神高速道路「小牧IC」約4km
構造・規模	準耐火耐震構造、地上2階建(倉庫部分2層、事務所)
延床面積	約16,900㎡(約5,100坪)

(注意事項)

- 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている内容は、ヒガシ21グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また、経済動向、市場需要、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を含んでおります。このため、将来の業績は当社の見込みと異なる可能性があります。
- 今後、新たな情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本資料に含まれる業績に関する予想及び見通しの記述の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

■コーポレートサイトURL

<https://www.e-higashi.co.jp/> その他、各種情報を配信しておりますのでぜひご登録ください

